

慶應義塾大学学術情報リポジトリ  
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2009
Jtitle	哲學 No.122 (2009. 3) ,p.141- 145
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000122-0141">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000122-0141</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 三田哲学会行事報告

### 三田哲学会 総会記録

日時：平成 20 (2008) 年 5 月 7 日 (水) 12:15～13:00

場所：研究室棟地下 1 階・第一会議室

議題：

1. 2007 年度決算および 2008 年度予算について  
2007 年度決算報告および会計監査報告がなされ、質疑応答のち承認された。また 2008 年度予算が審議され、承認された。
2. 2008 年度役員について  
2008 年度役員について、以下のとおり承認された。

会長	西脇与作	庶務幹事：柘植尚則
幹事長	樽井正義	編集幹事：山本正身
幹事（記念事業）	大石昌史	会計幹事：内藤正人
3. 慶應義塾創立 150 年記念事業について  
慶應義塾創立 150 年記念事業（シンポジウム、論文集、専攻別事業など）について、事業内容および予算に関する説明がなされ、承認された。
4. その他

### 慶應義塾創立 150 年記念・三田哲学会シンポジウム

テーマ：「未来の知への先導—人文・社会思想のアクチュアリティー」

日時：2008 年 12 月 6 日 (土) 13:30～17:00

場所：西校舎ホール

パネリスト

西脇与作（哲学専攻・三田哲学会会長）

「21世紀の哲学が目指すもの—知識の役割」

樽井正義（倫理学専攻）

「21世紀の倫理学に求められるもの—<応用倫理学>と呼ばれるものについて」

大石昌史（美学美術史学専攻）

「存在了解としての体験と解釈—美学と芸術哲学の対立を超えて」

岡原正幸（社会学専攻）

「他者を蒐集することへの抵抗—社会学の主体と客体の交差」

山本淳一（心理学専攻）

「<こころ>はどこにあるのか？—行動分析学の挑戦」

安藤寿康（教育学専攻）

「教育学は<思想>か<科学>か？—知の交差点から」

宮坂敬造（人間科学専攻）

「文化と相互作用する脳—脳科学と文化人類学の界面」

司会

大石昌史（文学部教授）

### 三田哲学会 哲学・倫理学部門例会 (MIPS 2008)

◆2008年10月25日（土）10:30～18:00

西校舎3階・532番教室

研究報告

水野俊誠（文学研究科博士課程）

「J. S. ミルにおける異質な快楽の優劣に関する一考察」

伊藤良司（文学研究科博士課程）

「現存在の実存論的構造としての『ながら』についての考察」

石田京子（恵泉女子学園大学非常勤講師）

「『外的対象の占有』の法的正当化について」

田子山和歌子（文学部非常勤講師）

「ライプニッツにおける『内的法則』の概念」

講演 I

金子善彦（首都大学東京准教授）

「アリストテレスの思惟論再考」

司会 中川純男（文学部教授）

講演 II

奈良雅俊（文学部准教授）

「徳は実在するか」

司会 樽井正義（文学部教授）

### 三田哲学会 講演会（主催・共催）記録

◆2008年1月16日（水）16:30～18:00

人間科学コロキアム

西校舎2階・521番教室

森田敦郎（東京大学助教）

「科学技術の人類学の動向—人工物、実践、集合性、タイ農業機械技術の

発展と職業集団の形成」

担当：宮坂敬造（文学部教授）

◆2008年1月17日（木）10:00～18:00

シンポジウム「瞬間と偶然—時間を哲学する」

東館4階・G-SEC Lab.

斎藤慶典（慶應義塾大学）

「瞬間と偶然、あるいは時間と実在」

小林敏明（ライプツィッヒ大学）

「偶然性の時間論—九鬼から西田へ」

木村 敏（河合文化教育研究所・京都大学）

「クリーゼの病理」

特定質問

植村恒一郎（群馬県立女子大学）

入不二基義（青山学院大学）

担当：文学部哲学専攻

◆2008年3月28日（金）16:00～17:30

人間科学コロキアム

南館5階・ディスカッションルーム

- Nicole Kircher (ミュンヘン大学民族学・文化人類学博士課程)  
“The Assyrian Diaspora”  
担当：宮坂敬造（文学部教授）
- ◆2008年7月3日（木）14:50～16:20  
人間科学コロキアム  
旧図書館2階・小会議教室  
阿部年晴（埼玉大学名誉教授）  
「アフリカの現代化と習俗としての呪術の再活性化—現代文化人類学から  
の＜新呪術論＞」  
担当：宮坂敬造（文学部教授）
- ◆2008年7月4日（金）16:30～18:00  
講演会  
大学院校舎1階・313番教室  
森 洋子（明治大学名誉教授）  
「ピーテル・ブリューゲル作『イカロスの墜落』をめぐって」  
担当：文学部美学美術史学専攻
- ◆2008年7月16日（水）16:30～  
木曜会  
大学院校舎1階・314番教室  
内藤正敏（東北芸術工科大学大学院教授）  
「修驗の鬼と文芸の鬼—戸隠を中心に」  
担当：鈴木正崇（文学部教授）
- ◆2008年7月17日（木）15:00～16:30  
人間科学コロキアム  
大学院校舎1階・314番教室  
門林岳史（東京大学、日本学術振興会特別研究員）  
「マクルーハンにおける感性論的メディアの射程—『触覚』概念を中心に」  
担当：文学部人間科学専攻
- ◆2008年7月22日（火）13:00～16:10  
人間科学コロキアム  
大学院校舎1階・314番教室  
須田 誠（武蔵野大学）  
「『ひきこもり』の基本問題とその周辺」  
吉田 悟（文教大学）  
「女性のキャリア開発をめぐって—3つの関心テーマ」  
担当：文学部人間科学専攻
- ◆2008年8月3日（日）10:30～12:00  
人間科学コロキアム  
南館3階・会議室  
吉田尚史（東邦大学医学部助教）  
「日本における文化精神医学—北米との比較を踏まえて」  
担当：宮坂敬造（文学部教授）
- ◆2008年9月26日（金）15:00～17:00  
セミナー  
大学院校舎5階・358番教室

Malcolm Schofield (ケンブリッジ大学古典学部)

「プラトン『法律』篇セミナー」

担当: 納富信留 (文学部教授)

◆2008年11月6日(木) 16:40~

講演会

大学院校舎2階・325A教室

Alan Baker (Associate Professor of Swarthmore College)

“Mathematical Explanation in Science”

担当: 飯田 隆 (文学部教授)

◆2008年11月10日(月) 16:30~

講演会

東館4階・セミナー室

Kyeong-Seop Choi (ヴュルツブルク大学)

“Towards a Phenomenology of Property and Legality in Edmund and Gerhart Husserl”

コメンテーター

秋葉剛史 (慶應義塾大学大学院)

担当: 飯田 隆 (文学部教授)

◆2008年11月21日(金) 16:00~18:00

講演会

東館6階・G-SEC Lab.

Jacob Rogozinski (マルク=ブロッホ大学)

「レヴィナス哲学に関する講演」

担当: 斎藤慶典 (文学部教授)

◆2008年12月3日(水) 15:30~17:00

講演会

南館3階・会議室

Jane Heal (ケンブリッジ大学教授)

“Finding out about other minds and representing other minds”

担当: 飯田 隆 (文学部教授)

◆2008年12月3日(水) 18:10~

人類学研究会

大学院校舎1階・314番教室

鈴木晋介 (国立民族学博物館外来研究員)

「スリランカのエステート・タルミをめぐる民族論的状況—『名』にまつわる微細な係争を焦点として」

担当: 鈴木正崇 (文学部教授)

◆2008年12月10日(水) 18:10~

人類学研究会

大学院校舎1階・314番教室

根川幸男 (ブラジリア大学外国語・翻訳学部助教授)

「ブラジルにおける『日本文化』『中国文化』の表象—サンパウロ東洋街における新伝統行事を中心」

担当: 鈴木正崇 (文学部教授)

- ◆2008年12月11日（木）15:00～16:30  
人間科学コロキアム  
南館4階・会議室  
香西豊子（東京大学大学院・特任研究員）  
「身体のつむぐ物語—幕末蝦夷地における『我が国最初の強制種痘』とは何だったのか」  
担当：文学部人間科学専攻
- ◆2008年12月18日（木）16:20～17:50  
人間科学コロキアム  
北館1階・会議室  
土田マリサ（内科医・早稲田大学訪問研究員）  
“Illness Experiences and Health Seeking Behaviour among Latin American Workers in Satama and Gunma Prefectures: The First Year Research Findings and Discussions”  
担当：鈴木正崇（文学部教授）
- ◆2009年1月7日（水）18:10～  
人類学研究会  
大学院校舎1階・314番教室  
久保田滋子（一橋大学COEプログラム・フェロー）  
「ヨーロッパにおけるチベット仏教の展開と『成功した難民』—“The Dalai Lama in Hamburg 2007”とイススのチベット仏教僧院を事例として」  
担当：鈴木正崇（文学部教授）
- ◆2009年1月8日（木）16:30～18:00  
講演会  
南館3階・会議室  
Zed Adams（New School for Social Research 助教授）  
“Against Moral Intellectualism”  
担当：飯田 隆（文学部教授）

---

### 『哲学』文献案内ホームページ

三田哲学会では、所属する7専攻の研究分野に関連する文献案内のホームページを開設しております。

<http://flet.keio.ac.jp/~bibiken/mita-tetsu/>をご覧ください。